



## 発足記念シンポジウム 「日欧交信型の高度法学教育に向けて」

主催: 日欧交信型法学研究者養成プログラム(J-E Program) 共催: EUIJ (EU Institute in Japan)

一橋大学大学院法学研究科では、文部科学省の「魅力ある大学院教育」イニシアティブとして採択された「日欧交信型法学研究者養成プログラム」の発足を記念して、シンポジウムを開催いたします。どなたでもご参加いただけますので、是非ご来場ください。  
(参加費無料)

司会 山部俊文(一橋大学大学院法学研究科 教授)

13:00-13:30 受付

13:30-13:40 挨拶

杉浦保友(一橋大学大学院法学研究科 教授)プログラム代表

### パネル1 ヨーロッパにおける日本法教育の現状と課題

13:40-14:00 「日本法情報発信における需要と供給」 小田博(ロンドン大学(ユニバーシティ・カレッジ)法学部 教授)

14:00-14:20 「ドイツにおける日本法教育」

ハインリッヒ・メンクハウス(マールブルグ大学 教授)

14:20-14:40 質疑応答

### パネル2 日本におけるヨーロッパ法教育の現状と課題

14:55-15:15 「日本におけるEU法教育」

庄司克宏(慶応義塾大学法科大学院 教授)

15:15-15:35 「一橋大学の英米法教育の試み」

ジョン・ミドルトン(一橋大学大学院法学研究科 助教授)

15:35-15:55 質疑応答

### パネル3 日本から世界へー日本の法学教育への期待

16:10-16:30 「日本の法学教育に期待すること」

ジェラルド・マカリン(慶応義塾大学法科大学院 教授)

16:30-16:50 「英語による法学教育の試み」

小島立(九州大学大学院法学研究院 助教授)

16:50-17:10 「中国における試みと日本の法学教育への期待」

韓大元(中国人民大学法学院 副院長)

17:10-17:40 上記全パネリストを交えてディスカッション

17:40-17:50 結び

山内進(一橋大学大学院法学研究科長)

18:00- 懇親会

**開催日時:** 2006年3月9日(木) 13時開場

**開催場所:** 一橋大学西キャンパス職員集会所

**連絡先:**

「日欧交信型法学研究者養成プログラム」事務局

一橋大学大学院法学研究科講師 小野奈穂子

e-mail [nahoko.ono@srv.cc.hit-u.ac.jp](mailto:nahoko.ono@srv.cc.hit-u.ac.jp)

電話 042-580-8714、8203

